

ガス警報器工業会  
会長 重盛 徹志

新年おめでとうございます。

今冬は予想に反し、各地で大雪が降るなど、全国的に数十年ぶりの寒さとなっております。各地では火災事故、雪害事故が数多く発生しており、大変お気の毒なことであります。心よりお悔やみ、お見舞い申し上げたいと思います。

また、防火防災に取り組んでおられる幼少年婦人防火クラブの皆さま、防火管理者及び消防関係者の方々のご労苦に深く感謝を申し上げたいと思います。



さて、ガス警報器工業会は、昨年9月、賛助会員として入会させていただきました。

当工業会は、昭和50年設立以来、一般家庭や料理飲食店などで使用されるガス漏れ警報器、不完全燃焼（CO中毒）警報器、複合型警報器などの機器・装置の普及並びに技術の向上を図り、ガス消費者の皆さまの安全確保に努めてまいりました。

会員数は21（愛知時計電機、アイホン、IDEC、岩谷産業、エフアイエス、桂精機製作所、金門製作所、三工社、新コスモス電機、ニッタン電子、根本特殊化学、能美防災、フィガロ技研、富士電気機器制御、ホーチキ、松下電工、宮川製作所、矢崎総業、理研計器、理研フィガロ、リコーエレメックス）であり、会員会社は一体型ガス漏れ警報器、不完全燃焼警報器、火報付複合型警報器、ガス漏れ・火災受信機、住宅情報盤を製造しております。その内、これら機器の年間生産台数は、都市ガス用、LPガス用、合わせておよそ500万台となっております。

普及啓蒙等の事業活動のため、北海道から九州まで全国に10支部があります。また、本部には「業務委員会（市場の現状及び将来動向の調査研究、設置促進及び交換促進施策の立案・実施）」、「技術委員会（品質及び生産技術の向上に関する調査研究、各種技術基準・規格・規定の作成）」、「啓蒙委員会（普及促進啓蒙ポスター・パンフレット・新聞雑誌等への啓蒙広告の企画・作成・掲載）」の3つの委員会があり、それぞれ活動を行っております。種々の普及啓蒙活動の中で、昨年、経済産業省に加え、初めて総務省消防庁の後援名義を頂戴致し、ガス漏れ警報器、火災警報付き複合型警報器等の普及ポスターを4万部作成し、全国の消防署等へ配布させていただきました。

さて、少しガス警報器についてお話し致しますと、ガス漏れ警報器は空気より軽い都市ガス用と空気より重いLPガス用とがあります。そのため、都市ガス用警報器は天井付近に、LPガス用警報器は床付近に設置されます。また、火災警報器・CO警報器は天井付近で機能しますから、都市ガス用の場合は、ガス漏れ警報器と一体型の複合型警報器が可能となり、LPガス用の場合はコードで接続した火災警報機能付き複合型警報器が可能となります。

警報器の普及状況を見ますと、都市ガス用は普及率41%（(社)日本ガス協会調査）、LPガス用は出荷個数（有効期限5年）から推計しますと、50%強の有効設置率となっております。その中で、都市ガス用においては、火災警報機能付き複合型ガス警報器の割合が高まっております。これは、お使いになる皆さまが台所での保安機器として、火災・ガス警報器を評価してくださっている現れだと思っております。一方、事故の状況に目を転じますと、消費段階におけるガス事故件数は増加しており、CO中毒事故は事故件数、中毒者数とも減少が見られないまま推移しております。また、火災事故につきましても、増加傾向が見てとれます。



一昨年、火災による死傷者数を減らすため、消防法が改正され、今年6月より全ての住宅に火災警報器の設置が義務化されます。新築住宅では6月1日から、既築住宅では市町村条例で適用時期が定められ義務化が進んでいきます。

これからは、全国4,700万世帯と言われております一般家庭や料理飲食店等を火災事故、ガス事故から守るため、火災警報器、ガス警報器のより一層の普及拡大を図っていく必要があります。そのためには、是非とも、(財)日本防火協会の皆さま、幼少年婦人防火クラブの皆さま、そして、防火管理者、消防関係者の方々のお力を賜りながら、火災事故、ガス事故の減少を図り、安全・安心の社会作りに向けて努力して参りたいと思います。

当工業会と致しましては、これからもガス漏れ、火災、CO中毒事故減少を図るため、技術開発を重ね、高品質・高性能の警報機器を皆さまに提供できるよう、会員一同力を合わせて取り組む所存でございますので、皆さまのご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

皆さまの日々の生活が明るく豊かな1年となりますよう祈念致し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## ガス警報器工業会

所在地：〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-2 岩尾ビル

電話：03-5157-4777

FAX：03-3597-2717

URL：<http://www.gkk.gr.jp>

▲このページの上に戻る

## 目次

- [1. 新春のご挨拶（消防庁国民保護・防災部長 小林恭一氏）](#)
- [2. \(財\)日本防火協会常務理事新春ご挨拶](#)
- [3. 新潟県集中豪雨・中越地震その後 第2回（婦防リーダーマニュアル作成委員 全国地婦連浅野幸子）](#)
- [4. 平成17年度婦人防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会（九州・沖縄ブロック）](#)
- [5. 平成17年度自主防災組織リーダー研修会（広島県・富山県）](#)
- [6. 住宅用火災警報器の普及啓発に向けて、各地で婦人防火クラブ員研修会を開催](#)
- [7. 平成17年度婦人防火クラブ員救急講習会](#)
- [8. 旭日双光章を受賞して（元静岡県女性防火クラブ連絡協議会会長 現相談役 橋本静子）](#)
- [9. 幼年消防用活動資器材の活用について](#)
- [10. 地方からの便り](#)
11. 新年挨拶 ガス警報器工業会会長 重盛 徹志氏
- [12. あなたも危険物取扱者・消防設備士](#)
- [13. 日本防火協会からのお知らせ](#)
- [14. 稲むらの火の紙芝居、DVDを作成](#)